

特許協力条約

PCT

特許性に関する国際予備報告（特許協力条約第二章）

REC'D 21 APR 2005
WIPO PCT

(法第12条、法施行規則第56条)
〔PCT36条及びPCT規則70〕

出願人又は代理人 の書類記号 OP030002	今後の手続きについては、様式PCT/IPEA/416を参照すること。	
国際出願番号 PCT/JP2004/005323	国際出願日 (日.月.年) 14.04.2004	優先日 (日.月.年) 16.04.2003
国際特許分類 (IPC) Int.Cl. ⁷ G06F7/24, 12/16, 15/80, 17/30		
出願人（氏名又は名称） 古庄 晋二		

1. この報告書は、PCT35条に基づきこの国際予備審査機関で作成された国際予備審査報告である。
法施行規則第57条（PCT36条）の規定に従い送付する。

2. この国際予備審査報告は、この表紙を含めて全部で 3 ページからなる。

3. この報告には次の附属物件も添付されている。

a. 附属書類は全部で 3 ページである。

挽正されて、この報告の基礎とされた及び／又はこの国際予備審査機関が認めた訂正を含む明細書、請求の範囲及び／又は図面の用紙（PCT規則70.16及び実施細則第607号参照）

第I欄4. 及び補充欄に示したように、出願時における国際出願の開示の範囲を超えた挽正を含むものとこの国際予備審査機関が認定した差替え用紙

b. 電子媒体は全部で (電子媒体の種類、数を示す)。
配列表に関する補充欄に示すように、コンピュータ読み取り可能な形式による配列表又は配列表に関連するデータベースを含む。（実施細則第802号参照）

4. この国際予備審査報告は、次の内容を含む。

第I欄 国際予備審査報告の基礎
 第II欄 優先権
 第III欄 新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての国際予備審査報告の不作成
 第IV欄 発明の單一性の欠如
 第V欄 PCT35条(2)に規定する新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての見解、それを裏付けるための文献及び説明
 第VI欄 ある種の引用文献
 第VII欄 国際出願の不備
 第VIII欄 国際出願に対する意見

国際予備審査の請求書を受理した日 06.12.2004	国際予備審査報告を作成した日 06.04.2005
名称及びあて先 日本国特許庁 (IPEA/JP) 郵便番号 100-8915 東京都千代田区霞が関三丁目4番3号	特許庁審査官（権限のある職員） 水野 恵雄 電話番号 03-3581-1101 内線 3597
	5M 3252

第I欄 報告の基礎

1. この国際予備審査報告は、下記に示す場合を除くほか、国際出願の言語を基礎とした。

この報告は、_____語による翻訳文を基礎とした。
それは、次の目的で提出された翻訳文の言語である。

PCT規則12.3及び23.1(b)にいう国際調査

PCT規則12.4にいう国際公開

PCT規則55.2又は55.3にいう国際予備審査

2. この報告は下記の出願書類を基礎とした。（法第6条（PCT14条）の規定に基づく命令に応答するために提出された差替え用紙は、この報告において「出願時」とし、この報告に添付していない。）

出願時の国際出願書類

明細書

第 1-49 _____ ページ、出願時に提出されたもの
第 _____ ページ*、 _____ 付けて国際予備審査機関が受理したもの
第 _____ ページ*、 _____ 付けて国際予備審査機関が受理したもの

請求の範囲

第 1-20, 23-25 _____ 項、出願時に提出されたもの
第 _____ 項*、PCT19条の規定に基づき補正されたもの
第 21, 22 _____ 項*、06.12.2004 付けて国際予備審査機関が受理したもの
第 _____ 項*、 _____ 付けて国際予備審査機関が受理したもの

図面

第 1-61 _____ ページ/図、出願時に提出されたもの
第 _____ ページ/図*、 _____ 付けて国際予備審査機関が受理したもの
第 _____ ページ/図*、 _____ 付けて国際予備審査機関が受理したもの

配列表又は関連するテーブル

配列表に関する補充欄を参照すること。

3. 補正により、下記の書類が削除された。

明細書 第 _____ ページ
 請求の範囲 第 _____ 項
 図面 第 _____ ページ/図
 配列表（具体的に記載すること） _____
 配列表に関するテーブル（具体的に記載すること） _____

4. この報告は、補充欄に示したように、この報告に添付されかつ以下に示した補正が出願時における開示の範囲を超えてされたものと認められるので、その補正がされなかつたものとして作成した。（PCT規則70.2(c)）

明細書 第 _____ ページ
 請求の範囲 第 _____ 項
 図面 第 _____ ページ/図
 配列表（具体的に記載すること） _____
 配列表に関するテーブル（具体的に記載すること） _____

* 4. に該当する場合、その用紙に "superseded" と記入されることがある。

第V欄 新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての法第12条（PCT35条(2)）に定める見解、それを裏付ける文献及び説明

1. 見解

新規性 (N)	請求の範囲 <u>1-25</u>	有
	請求の範囲 _____	無
進歩性 (I S)	請求の範囲 _____	有
	請求の範囲 <u>1-25</u>	無
産業上の利用可能性 (I A)	請求の範囲 <u>1-25</u>	有
	請求の範囲 _____	無

2. 文献及び説明 (PCT規則70.7)

国際調査報告で引用した

文献1 : JP 2001-147800 A (ターボデータラボラトリ一有限会社) 2001.05.29
 請求項1, 第40-63段落, 図6, 10-12, 16-19
 &WO 01/38967 A1 &EP 1233332 A1 &CA 2394452 A &CN 1423772 T

請求の範囲1-25は、文献1より進歩性を有さない。

説明 :

文献1の仮想順位番号の生成が本願のグローバルな順序を表す番号の生成に相当するものである。

また、文献1にはデータ伝送路上を伝送される情報が値リストであること、については記載されていないが、データ転送時に複数データをまとめて伝送することは周知の技術であり、引用文献1に当該技術を適用し、データ伝送路上を伝送される情報として値リストとすることは当業者であれば容易に想到し得たものである。

また、文献1には情報処理ユニット（メモリモジュール）間でデータを送受信可能な技術が記載されている。

情報処理方法。

20. 項目と当該項目に属する項目値とを含むレコードの配列として表される表形式データを表現するローカルな情報ブロックをそれぞれに保持する複数の情報処理ユニットと、

前記複数の情報処理ユニット間を接続するパケット伝送路と、を備え、

前記ローカルな情報ブロックは、当該項目値が特定の項目に属する項目値に對応した項目値番号の順に格納されている値リスト、及び、当該項目値番号を指示するためのポインタ値が、前記レコードに対応した一意的なローカルな順序を表す番号の順に格納されたポインタ配列からなる、情報処理システムにおいて、

前記情報処理ユニットの各々に、

前記ローカルな情報ブロック内の前記ローカルな順序を表す番号に基づいて、前記複数の情報処理ユニットの全体で一意的なグローバルな順序を表す番号を生成する機能と、

前記パケット伝送路を介して前記値リストを他の情報処理ユニットへ送信する機能と、

前記パケット伝送路を介して前記他の情報処理ユニットからの値リストを受信する機能と、

前記他の情報処理ユニットからの前記値リスト中の項目値を参照して、前記ローカルな情報ブロック内の前記値リスト中の前記項目値に、前記複数の情報処理ユニットの全体でグローバルな順位を付与する機能と、を実現させるためのプログラム。

21. (補正後) それぞれ、メモリおよび制御装置を有する複数の情報処理ユニットを備え、前記情報処理ユニットの各々のメモリが、

各々が項目と当該項目に属する項目値とを含むレコードの配列として表される表形式データを保持し、

各メモリモジュールが保持する表形式データの集合体により、グローバルな表形式データが形成されるような情報処理システムであって、

前記各情報処理ユニットが、

前記情報処理ユニット内におけるローカルなレコードの順位を示す値を収容するローカル順序集合配列と、

前記グローバルな表形式データにおける各レコードの順位を示す値を収容するグローバル順序集合配列と、

制御装置により受理された順位を指定する命令にしたがって、前記グローバル順序集合配列中の値を特定し、かつ、その値が収容された前記グローバル順序集合配列の位置と同じ位置のローカル順序集合配列の値を特定し、当該ローカル順序集合配列の値が示すレコードを取り出すレコード取り出し手段と、を含むことを備えたことを特徴とする情報処理システム。

22. (補正後) 前記情報処理ユニットが、

当該情報処理ユニット内でのソート順を反映するため、前記ローカル順序集合の値が入れ替えられた場合に、

前記グローバル順序集合配列において、他の順序集合配列中の値が示すレコードの、前記グローバルな表形式データにおけるソート順を示すように、その順位を示す値を再配置することを特徴とする請求項21に記載の情報処理システム。

23. 前記情報処理ユニットが、

前記グローバル順序集合配列において、前記情報処理ユニット内でソートされたレコードの、前記グローバルな表形式データにおけるソート順を示すように、その順位を示す値を再配置することを特徴とする請求項21に記載の情報処理システム。

24. 前記情報処理ユニットの各々のメモリが、

各々が項目と当該項目に属する項目値とを含むレコードの配列として表される表形式データを表現するための、特定の項目に属する項目値に対応した項目値番号の順に当該項目値が格納されている値リスト、および、一意的な順序集合配列の順に、当該項目値番号を指示するためのポインタ値が格納されたポインタ配列からなる情報ブロックを保持し、

61/1

各メモリにて保持された情報ブロックの集合体により、グローバルな情報ブロックが形成されたことを特徴とする請求項21に記載の情報処理システム。

25. それぞれ、メモリおよび制御装置を有する複数の情報処理ユニットを備え、前記情報処理ユニットの各々のメモリが、